

平成26年2月14日

各 位

会 社 名 山下医科器械株式会社

代表者名 代表取締役社長 山下 尚登

(コード番号：3022 東証第一部)

問合せ先 取締役執行役員管理本部長 伊藤 秀憲

(TEL. 092-726-8200)

(訂正)「平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成25年12月25日付適時開示「当社従業員による不正行為に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成25年3月29日付「平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__
を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年3月29日

上場会社名 山下医科器械株式会社

上場取引所 東

コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山下 尚登

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長

(氏名) 伊藤 秀憲

TEL 092-726-8200

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績（平成24年6月1日～平成25年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	33,408	8.2	330	78.8	386	67.2	199	167.9
24年5月期第3四半期	30,866	12.4	184	—	231	—	74	—

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 245百万円 (503.0%) 24年5月期第3四半期 40百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	78.22	—
24年5月期第3四半期	29.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第3四半期	15,358	5,047	32.9
24年5月期	16,569	4,864	29.3

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 5,045百万円 24年5月期 4,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	24.00	24.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想（平成24年6月1日～平成25年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,461	2.6	387	△6.3	476	0.3	250	64.5	98.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 — 社（社名） 、 除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会社方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年5月期3Q	2,553,000株	24年5月期	2,553,000株
② 期末自己株式数	890株	24年5月期	890株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2,552,110株	24年5月期3Q	2,552,110株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
仕入及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景として、内需に一部改善の兆しが見られたものの、デフレの長期化に加え、海外経済の停滞や円高の影響により生産や輸出が減少するなど、不安定な状況で推移しました。期間の後半には、円高修正と米国経済の回復等により、景況感に改善の兆しも見られております。

医療業界におきましては、平成25年度政府予算案におきまして、医療再生戦略関連の施策として、地域医療支援センターの増設などの国民が安心できる医療提供体制の整備や、チーム医療の普及促進などの地域医療確保対策、また災害医療体制の強化などに予算枠が設けられました。一方、平成24年4月に実施された診療報酬改定により一部の医療機関に経営の改善傾向は見られるものの、医療材料の償還価格は引き下げとなり、当社グループが属する医療機器販売業界では、業者間の販売競争が一層激しくなっております。

このような状況の下、本年度当社グループでは、本部による営業支援体制を強化し、医療機関からの要請の強い購買・物流面の効率化支援機能を高め、取引先のコスト削減や業務改善につながる企画提案活動を積極的に推進してまいりました。これらの活動の成果であるSPD（病院内物品管理業務）契約施設の増加に対応するため、SPDセンター（佐賀県鳥栖市）を拡張し、センター稼働率の向上による物流の効率化と、商品販売や手数料収入の拡大をはかっております。また、医療ICT（情報通信技術）分野では、従来の電子カルテ・オーダーリングをはじめとする病院内情報化の支援に加え、地域医療ネットワークや在宅医療支援、認知症対策などにおいて新たなビジネスモデルの構築によるマーケットの開拓に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は334億8百万円（前年同四半期比8.2%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は3億30百万円（前年同四半期比78.8%増）、経常利益は3億86百万円（前年同四半期比67.2%増）、四半期純利益は1億99百万円（前年同四半期比167.9%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、基幹病院施設の建替えによる需要増加と、超音波画像診断装置や手術用医療機器等の医療機器備品の売上増により59億20百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。一般消耗品分野では、営業深耕施策による顧客取引額の増加やSPD契約施設の増加等による医療機器消耗品の売上増や、SPD管理料の増加により166億39百万円（前年同四半期比7.3%増）となりました。低侵襲治療分野では、IVE（内視鏡処置用医療材料）やIVR（血管内治療用医療材料）等の低侵襲治療用医療材料や、腹腔鏡ビデオシステム等のサージカル備品の売上増により75億55百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。メディカルサービス分野では、CT（コンピューター断層撮影装置）やMRI（磁気共鳴画像装置）等の画像診断機器の売上増により23億56百万円（前年同四半期比38.6%増）となりました。医療情報分野では、画像ファイリングシステム等の売上減少により7億42百万円（前年同四半期比22.6%減）となりました。

この結果、医療機器販売業の売上高は332億14百万円（前年同四半期比8.3%増）、セグメント利益は7億37百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。

② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は30百万円（前年同四半期比12.0%増）、セグメント損失は23百万円（前年同四半期は34百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は153億58百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億10百万円減少いたしました。流動資産は、現金および預金や有価証券の減少等により121億13百万円となりました。

(負債及び純資産の部)

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて13億94百万円減少し、103億10百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて1億83百万円増加し、50億47百万円となり、自己資本比率は32.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年12月25日に公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（不正取引及び不適切な会計処理について）

当社において、不正行為の疑いが生じたことから、社内調査チームを設置して調査を実施するとともに社外の専門家を含めた調査委員会を設置し調査を進めてまいりました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正行為及び不適切な会計処理が行われておりました。

（訂正報告書の提出について）

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,233,118	1,802,641
受取手形及び売掛金	<u>7,313,187</u>	<u>8,007,915</u>
有価証券	800,000	300,000
商品	1,586,190	1,674,693
その他	<u>399,781</u>	<u>340,116</u>
貸倒引当金	<u>△9,910</u>	<u>△11,863</u>
流動資産合計	<u>13,322,366</u>	<u>12,113,503</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,193,508	2,204,950
減価償却累計額	<u>△1,088,001</u>	<u>△1,147,973</u>
建物及び構築物(純額)	<u>1,105,506</u>	<u>1,056,976</u>
土地	1,446,085	1,446,085
建設仮勘定	21,688	24,729
その他	530,724	571,656
減価償却累計額	<u>△453,730</u>	<u>△476,870</u>
その他(純額)	<u>76,994</u>	<u>94,786</u>
有形固定資産合計	<u>2,650,275</u>	<u>2,622,578</u>
無形固定資産	92,716	64,228
投資その他の資産		
投資有価証券	145,835	221,568
その他	358,371	336,706
投資その他の資産合計	<u>504,206</u>	<u>558,274</u>
固定資産合計	<u>3,247,198</u>	<u>3,245,081</u>
資産合計	<u>16,569,565</u>	<u>15,358,585</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,102,394	9,198,849
未払法人税等	<u>237,482</u>	<u>5,240</u>
賞与引当金	412,320	191,640
その他	<u>710,320</u>	<u>638,213</u>
流動負債合計	<u>11,462,517</u>	<u>10,033,944</u>
固定負債		
退職給付引当金	7,586	37,920
その他	235,296	238,786
固定負債合計	<u>242,882</u>	<u>276,707</u>
負債合計	<u>11,705,400</u>	<u>10,310,652</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	<u>3,680,404</u>	<u>3,818,772</u>
自己株式	△971	△971
株主資本合計	<u>4,801,063</u>	<u>4,939,431</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,413	106,432
その他の包括利益累計額合計	<u>61,413</u>	<u>106,432</u>
少数株主持分	1,687	2,069
純資産合計	<u>4,864,164</u>	<u>5,047,933</u>
負債純資産合計	<u>16,569,565</u>	<u>15,358,585</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
売上高	30,866,436	33,408,558
売上原価	27,114,762	29,469,928
売上総利益	3,751,674	3,938,630
販売費及び一般管理費	3,566,871	3,608,126
営業利益	184,803	330,503
営業外収益		
受取利息	1,623	2,844
受取配当金	1,903	1,590
仕入割引	39,304	40,389
受取手数料	7,939	11,609
その他	15,429	25,565
営業外収益合計	66,200	82,000
営業外費用		
支払利息	1,830	1,973
不正関連損失	15,390	16,032
その他	2,346	7,629
営業外費用合計	19,567	25,634
経常利益	231,436	386,869
特別利益		
投資有価証券売却益	3,375	—
特別利益合計	3,375	—
特別損失		
固定資産除却損	18	51
事務所移転費用	1,202	1,552
退職給付制度改定損	42,304	—
特別損失合計	43,525	1,604
税金等調整前四半期純利益	191,287	385,264
法人税、住民税及び事業税	43,146	90,125
法人税等調整額	73,426	95,138
法人税等合計	116,573	185,264
少数株主損益調整前四半期純利益	74,714	200,000
少数株主利益	205	381
四半期純利益	74,508	199,618

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	74,714	200,000
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△34,080	45,018
その他の包括利益合計	△34,080	45,018
四半期包括利益	40,633	245,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,427	244,637
少数株主に係る四半期包括利益	205	381

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社においては主に事業所別に、連結子会社においては個別に報告を受け、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

これらの事業セグメントを製品・サービスの類似性から、集約基準及び量的基準に基づいて集約したうえで、「医療機器販売業」及び「医療モール事業」の2つを報告セグメントとしております。

「医療機器販売業」は、主に医療機器メーカーより仕入れた医療機器を、病院をはじめとする医療機関等に販売しております。「医療モール事業」は、複数のクリニックが同一敷地内に立地し、各診療科の専門医が医療サービスを提供する複合型医療施設の運営を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至 平成24年2月29日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	30,473,632	27,609	30,501,241	365,194	—	30,866,436
セグメント間の内部売上高 又は振替高	193,047	—	193,047	90,723	△283,770	—
計	30,666,679	27,609	30,694,289	455,917	△283,770	30,866,436
セグメント利益又は 損失(△)	656,483	△34,986	621,496	△533	△436,159	184,803

(注) 1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントやプライベートブランド製品を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△436,159千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△441,937千円、棚卸資産の調整額5,777千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	33,124,319	30,924	33,155,243	253,314	—	33,408,558
セグメント間の内部売上高 又は振替高	90,022	—	90,022	1,362	△91,384	—
計	33,214,341	30,924	33,245,265	254,677	△91,384	33,408,558
セグメント利益又は 損失(△)	737,924	△23,116	714,808	22,259	△406,564	330,503

(注) 1 「その他」の区分は、主として自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△406,564千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△406,349千円、棚卸資産の調整額△214千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	8,214,971	9,134,060	111.2
	消耗品	18,092,567	19,747,250	109.1
	医療情報	742,120	565,322	76.2
	小計	27,049,659	29,446,634	108.9
その他		354,651	154,330	43.5
セグメント間内部取引額		△283,770	△88,757	31.3
合計		27,120,540	29,512,206	108.8

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	5,607,498	5,920,335	105.6
	一般消耗品分野	15,511,844	16,639,339	107.3
	低侵襲治療分野	6,888,431	7,555,936	109.7
	メディカルサービス分野	1,699,872	2,356,257	138.6
	医療情報分野	959,032	742,472	77.4
	小計	30,666,679	33,214,341	108.3
医療モール事業		27,609	30,924	112.0
その他		455,917	254,677	55.9
セグメント間内部取引額		△283,770	△91,384	32.2
合計		30,866,436	33,408,558	108.2

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(訂正前)



平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年3月29日

上場会社名 山下医科器械株式会社

上場取引所 東

コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山下 尚登

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長

(氏名) 伊藤 秀憲

TEL 092-726-8200

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績（平成24年6月1日～平成25年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	33,443	8.3	358	74.8	430	61.3	243	121.3
24年5月期第3四半期	30,894	12.4	204	—	266	—	109	—

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 288百万円 (279.5%) 24年5月期第3四半期 76百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	95.36	—
24年5月期第3四半期	43.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第3四半期	15,363	5,302	34.5
24年5月期	16,575	5,074	30.6

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 5,300百万円 24年5月期 5,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	24.00	24.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想（平成24年6月1日～平成25年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,461	2.5	387	△12.6	476	△9.5	250	23.8	98.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 — 社（社名） 、 除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会社方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年5月期3Q	2,553,000株	24年5月期	2,553,000株
② 期末自己株式数	890株	24年5月期	890株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2,552,110株	24年5月期3Q	2,552,110株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
仕入及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景として、内需に一部改善の兆しが見られたものの、デフレの長期化に加え、海外経済の停滞や円高の影響により生産や輸出が減少するなど、不安定な状況で推移しました。期間の後半には、円高修正と米国経済の回復等により、景況感に改善の兆しも見られております。

医療業界におきましては、平成25年度政府予算案におきまして、医療再生戦略関連の施策として、地域医療支援センターの増設などの国民が安心できる医療提供体制の整備や、チーム医療の普及促進などの地域医療確保対策、また災害医療体制の強化などに予算枠が設けられました。一方、平成24年4月に実施された診療報酬改定により一部の医療機関に経営の改善傾向は見られるものの、医療材料の償還価格は引き下げとなり、当社グループが属する医療機器販売業界では、業者間の販売競争が一層激しくなっております。

このような状況の下、本年度当社グループでは、本部による営業支援体制を強化し、医療機関からの要請の強い購買・物流面の効率化支援機能を高め、取引先のコスト削減や業務改善につながる企画提案活動を積極的に推進してまいりました。これらの活動の成果であるSPD（病院内物品管理業務）契約施設の増加に対応するため、SPDセンター（佐賀県鳥栖市）を拡張し、センター稼働率の向上による物流の効率化と、商品販売や手数料収入の拡大をはかっております。また、医療ICT（情報通信技術）分野では、従来の電子カルテ・オーダーリングをはじめとする病院内情報化の支援に加え、地域医療ネットワークや在宅医療支援、認知症対策などにおいて新たなビジネスモデルの構築によるマーケットの開拓に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は334億43百万円（前年同四半期比8.3%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は3億58百万円（前年同四半期比74.8%増）、経常利益は4億30百万円（前年同四半期比61.3%増）、四半期純利益は2億43百万円（前年同四半期比121.3%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、基幹病院施設の建替えによる需要増加と、超音波画像診断装置や手術用医療機器等の医療機器備品の売上増により59億47百万円（前年同四半期比5.7%増）となりました。一般消耗品分野では、営業深耕施策による顧客取引額の増加やSPD契約施設の増加等による医療機器消耗品の売上増や、SPD管理料の増加により166億45百万円（前年同四半期比7.3%増）となりました。低侵襲治療分野では、IVE（内視鏡処置用医療材料）やIVR（血管内治療用医療材料）等の低侵襲治療用医療材料や、腹腔鏡ビデオシステム等のサージカル備品の売上増により75億57百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。メディカルサービス分野では、CT（コンピューター断層撮影装置）やMRI（磁気共鳴画像装置）等の画像診断機器の売上増により23億56百万円（前年同四半期比38.6%増）となりました。医療情報分野では、画像ファイリングシステム等の売上減少により7億42百万円（前年同四半期比22.6%減）となりました。

この結果、医療機器販売業の売上高は332億48百万円（前年同四半期比8.3%増）、セグメント利益は7億65百万円（前年同四半期比13.2%増）となりました。

② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は30百万円（前年同四半期比12.0%増）、セグメント損失は23百万円（前年同四半期は34百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は153億63百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億11百万円減少いたしました。流動資産は、現金および預金や有価証券の減少等により121億18百万円となりました。

（負債及び純資産の部）

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて14億39百万円減少し、100億61百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて2億27百万円増加し、53億2百万円となり、自己資本比率は34.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年12月25日に公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,233,118	1,802,641
受取手形及び売掛金	7,323,219	8,017,452
有価証券	800,000	300,000
商品	1,586,190	1,674,693
その他	395,316	335,326
貸倒引当金	<u>△9,920</u>	<u>△11,873</u>
流動資産合計	<u>13,327,923</u>	<u>12,118,239</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,193,508	2,204,950
減価償却累計額	<u>△1,088,001</u>	<u>△1,147,973</u>
建物及び構築物 (純額)	<u>1,105,506</u>	<u>1,056,976</u>
土地	1,446,085	1,446,085
建設仮勘定	21,688	24,729
その他	530,724	571,656
減価償却累計額	<u>△453,730</u>	<u>△476,870</u>
その他 (純額)	<u>76,994</u>	<u>94,786</u>
有形固定資産合計	<u>2,650,275</u>	<u>2,622,578</u>
無形固定資産	92,716	64,228
投資その他の資産		
投資有価証券	145,835	221,568
その他	358,371	336,706
投資その他の資産合計	<u>504,206</u>	<u>558,274</u>
固定資産合計	<u>3,247,198</u>	<u>3,245,081</u>
資産合計	<u>16,575,122</u>	<u>15,363,321</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,102,394	9,198,849
未払法人税等	<u>257,573</u>	5,240
賞与引当金	412,320	191,640
その他	<u>485,262</u>	<u>388,674</u>
流動負債合計	<u>11,257,550</u>	<u>9,784,404</u>
固定負債		
退職給付引当金	7,586	37,920
その他	235,296	238,786
固定負債合計	<u>242,882</u>	<u>276,707</u>
負債合計	<u>11,500,433</u>	<u>10,061,112</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	<u>3,890,928</u>	<u>4,073,047</u>
自己株式	△971	△971
株主資本合計	<u>5,011,587</u>	<u>5,193,706</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,413	106,432
その他の包括利益累計額合計	<u>61,413</u>	<u>106,432</u>
少数株主持分	1,687	2,069
純資産合計	<u>5,074,689</u>	<u>5,302,208</u>
負債純資産合計	<u>16,575,122</u>	<u>15,363,321</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
売上高	30,894,249	33,443,073
売上原価	27,122,509	29,476,725
売上総利益	3,771,740	3,966,348
販売費及び一般管理費	3,566,861	3,608,126
営業利益	204,879	358,222
営業外収益		
受取利息	1,623	2,844
受取配当金	1,903	1,590
仕入割引	39,304	40,389
受取手数料	7,939	11,609
その他	15,429	25,565
営業外収益合計	66,200	82,000
営業外費用		
支払利息	1,830	1,973
その他	2,346	7,629
営業外費用合計	4,176	9,602
経常利益	266,903	430,620
特別利益		
投資有価証券売却益	3,375	—
特別利益合計	3,375	—
特別損失		
固定資産除却損	18	51
事務所移転費用	1,202	1,552
退職給付制度改定損	42,304	—
特別損失合計	43,525	1,604
税金等調整前当期純利益	226,753	429,016
法人税、住民税及び事業税	43,146	90,125
法人税等調整額	73,430	95,138
法人税等合計	116,577	185,264
少数株主損益調整前四半期純利益	110,176	243,751
少数株主利益	205	381
四半期純利益	109,970	243,369

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>110,176</u>	<u>243,751</u>
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	<u>△34,080</u>	<u>45,018</u>
その他の包括利益合計	<u>△34,080</u>	<u>45,018</u>
四半期包括利益	<u>76,095</u>	<u>288,770</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>75,889</u>	<u>288,388</u>
少数株主に係る四半期包括利益	205	381

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社においては主に事業所別に、連結子会社においては個別に報告を受け、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

これらの事業セグメントを製品・サービスの類似性から、集約基準及び量的基準に基づいて集約したうえで、「医療機器販売業」及び「医療モール事業」の2つを報告セグメントとしております。

「医療機器販売業」は、主に医療機器メーカーより仕入れた医療機器を、病院をはじめとする医療機関等に販売しております。「医療モール事業」は、複数のクリニックが同一敷地内に立地し、各診療科の専門医が医療サービスを提供する複合型医療施設の運営を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自平成23年6月1日至平成24年2月29日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	30,501,445	27,609	30,529,054	365,194	—	30,894,249
セグメント間の内部売上高 又は振替高	193,047	—	193,047	90,723	△283,770	—
計	30,694,492	27,609	30,722,102	455,917	△283,770	30,894,249
セグメント利益又は 損失(△)	676,559	△34,986	641,572	△533	△436,159	204,879

(注) 1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントやプライベートブランド製品を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△436,159千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△441,937千円、棚卸資産の調整額5,777千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	33,158,834	30,924	33,189,758	253,314	—	33,443,073
セグメント間の内部売上高 又は振替高	90,022	—	90,022	1,362	△91,384	—
計	33,248,856	30,924	33,279,780	254,677	△91,384	33,443,073
セグメント利益又は 損失(△)	765,643	△23,116	742,526	22,259	△406,564	358,222

(注) 1 「その他」の区分は、主として自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△406,564千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△406,349千円、棚卸資産の調整額△214千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	8,221,376	9,139,612	111.2
	消耗品	18,093,896	19,748,323	109.1
	医療情報	742,133	565,495	76.2
	小計	27,057,406	29,453,431	108.9
その他		354,651	154,330	43.5
セグメント間内部取引額		△283,770	△88,757	31.3
合計		27,128,287	29,519,003	108.8

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	5,624,201	5,947,072	105.7
	一般消耗品分野	15,519,943	16,645,802	107.3
	低侵襲治療分野	6,891,419	7,557,003	109.7
	メディカルサービス分野	1,699,872	2,356,257	138.6
	医療情報分野	959,054	742,720	77.4
	小計	30,694,492	33,248,856	108.3
医療モール事業		27,609	30,924	112.0
その他		455,917	254,677	55.9
セグメント間内部取引額		△283,770	△91,384	32.2
合計		30,894,249	33,443,073	108.3

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。